

エコライフDAY埼玉 2021 冬

～ストップ！地球温暖化～



1 エコライフDAY（冬）成果 ー令和3年度ー

参加した人数 **5,861** 人

削減した二酸化炭素量 約 **5.9** トン

※1人当たりの削減量は約 1,007 g となります！

ブナの木：約 537 本
(スギの木：約 422 本)
の一年間に吸収する
二酸化炭素量に相当

- ※1年間に吸収する二酸化炭素量は、ブナの木1本が約 11 kg (独立行政法人森林総合研究所調べ)、スギの木1本が約 14 kg (林野庁 HP) として換算しています。
- ※エコライフDAYの回収・集計作業は、富士見市環境施策推進市民会議推進員の協力を得て行っています。
- ※今年度より紙によるチェックシートの配布を取りやめ、**電子申請のみでの参加**となりました。

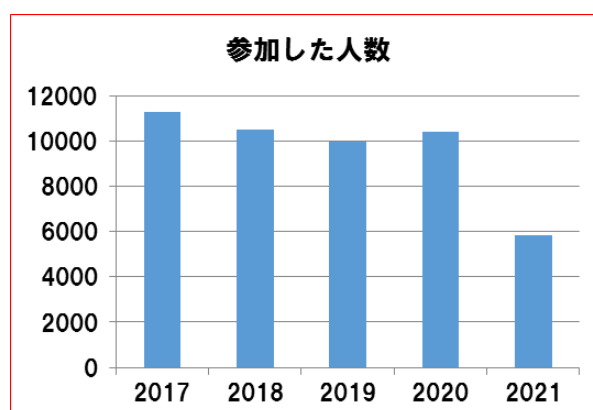
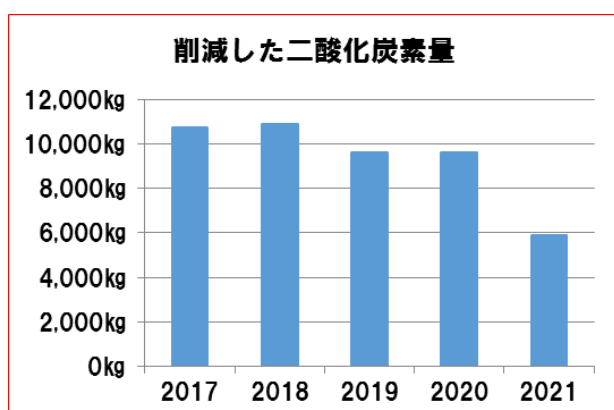
2 集計結果

区分	参加した人数	削減した二酸化炭素量
小学校	3,473人	3,153,940g
中学校	1,409人	1,905,948g
特別支援学校	62人	63,599g
富士見市環境施策推進市民会議	83人	97,787g
市役所	834人	682,231g
合計	5,861人	5,903,505g

※ご家族や教職員の方々も人数に含まれています。

3 エコライフ DAY (冬) の推移

実施年	参加した人数	削減した二酸化炭素量	一人当たり削減量
2021	5,861人	5,903,505g	1,007g
2020	10,408人	9,610,229g	923g
2019	9,959人	9,645,235g	968g
2018	10,508人	10,909,626g	1,038g
2017	11,299人	10,735,632g	950g



4 参加者の感想・工夫点など

小学生

- ・ 普段の生活で使っているものの時間や量を減らすだけで CO₂をいっぱい減らせるから、これからも続けていきたいです。
- ・ 2050 年までに二酸化炭素を実質ゼロにするには、一人でも、一日でも、多く参加しなくちゃいけないと思った。
- ・ 今日は歯磨きやお風呂の時などに、水を出しっぱなしにしないようにしました。今日で終わるのではなくて、これからも続けたいと思いました。

中学生

- ・ 今回は電気の方を中心にほとんどができました。今度は「食べ物」に注目してみようと思いました。
- ・ 夏よりもエアコンを使うことが増えていますが、本当に必要か考えていきたいです。
- ・ 私の行動が少しでも地球のためになるといいなと思います。世界中の一人一人がエコライフを送ることで未来はもっと明るくなると思います。

この一日をきっかけに
環境にも家計にも優しいエコライフを続けていきましょう！